

第15回

岐阜オレンジリボンたすきリレー ゴールイベント

日時 2022年11月6日(日) 11:00~15:00 場所 岐阜メモリアルセンター

日程

- | | | | |
|-------|---------------------------|--------|----------------------------|
| 11:00 | 岐阜市オレンジリボン
絵手紙コンテスト表彰式 | ~14:00 | 「いじめ撲滅・元気創造」
チャリティープロレス |
| 12:15 | ゴールセレモニー開会 | 13:00 | レクリエーション |
| 12:25 | ランナーゴール：完走証授与 | 14:45 | ハーフタイムキャラバン隊パレード |
| 12:30 | セレモニー閉会 | 15:00 | 解散 終了 |
| 12:30 | ちびっこプロレス教室・ | | |

プロレス



FC岐阜提供

レクリエーション



FC GIFU コラボイベント

(株式会社 岐阜フットボールクラブ)



ゴールセレモニー

12:10~

式典開始

- 開会挨拶 岐阜オレンジリボンたすきリレー 実行委員長 長縄良樹
- 来賓挨拶 岐阜県議会厚生環境委員会 委員長 長屋光征 様
(メッセージのみ) 公益財団法人 資生堂子ども財団 事務局長 白岩哲明 様
- 協力団体 岐阜県健康福祉部子ども・女性局 局長 村田嘉子 様

12:25~

たすきリレーゴール

ホームゲーム会場へ **GOAL** 



FC岐阜のホームグラウンド ～皆でパレード～



令和4年度

第12回

オレンジリボン絵てがみコンテスト

岐阜市「オレンジリボン絵てがみコンテスト」は、市民の皆様にご子ども虐待防止について理解を深めていただくとともに、子ども虐待をなくし、子どもが安心して暮らせる社会の実現を目指し、岐阜市と岐阜市要保護児童対策地域協議会が共催している事業です。

12回目を迎えた今年度は、「家族の絆」や「親子のふれあい」をテーマに619点（応募者数：588人）の心温まる作品が寄せられ、厳正な審査の結果、部門ごとに、最優秀賞1点、優秀賞1点、佳作3点が選ばれました。

児童虐待防止推進月間である11月には、ご応募いただいたすべての作品を岐阜市役所エントランスモールで展示し、多くの方にご来場いただきました。



小学生以下の部

🏆 最優秀賞

小学校2年生

🥈 佳作

小学校6年生



🥈 佳作

年長



🥉 優秀賞

小学校4年生

🥈 佳作

年長



中学生以上の部

🏆 最優秀賞

主婦

🥈 佳作

高校2年生



🥉 優秀賞

中学2年生

🥈 佳作

中学2年生



🥈 佳作

主婦



「第15回岐阜オレンジリボンたすきリレー」が無事に開催されました。参加者の皆様、関係機関の皆様にご心から感謝申し上げます。

岐阜市では、本年も子ども虐待防止啓発のための「オレンジリボン絵てがみコンテスト」を実施し、多くのご応募をいただきました。特に今年度は3歳児から70歳と幅広い年齢の方から、そして1都1道2府8県と幅広い地域の方からご応募をいただき、オレンジリボン運動の広がりを実感することができました。イベント当日は優秀作品の表彰式を開催し、受賞者の笑顔とその保護者の喜ぶ姿を見ることができました。このような啓発活動を通して多くの方に子ども虐待について知ってもらうことが子ども虐待防止の第一歩につながると考えます。

引き続き、子どもの笑顔を守るよう、様々な啓発活動を通して地域の支援の輪を広げていくとともに、子どもの最善の利益を念頭に置き、子どもとその家庭に寄り添った相談支援活動を継続していきます。

岐阜市子ども・若者総合支援センター「エールぎふ」 寺井 茜

学生ボランティアさん



ありがとう



団体	氏名
岐阜聖徳学園大学 レクリエーション 研究会	岩本 歩久
	西田 陽風
	石原 萌
	高橋 愛未
	後藤 万里
	近藤 慎之佑
	和田 歩果
	岡田 健太郎
	西河 帆乃佳
	小名木 悠輔
	熊澤 凜音
	山崎 桜音
	山下 愛生
	加藤 玲奈
	長谷川 理桜
	有村 優太
	平光 菜生
	鈴木 健悟
	古田 真琴
	加藤 玄侍
	古橋 香織
	堀内 彩凪
	岩崎 日香
	高橋 優希
	青松 尚希
	後藤 咲樹
	黒木 美月
永田 莉子	
西脇 大暁	
中村 達也	
岐阜女子大学	清水 美早
	近藤 菜々乃
	中野 彩香
	本田 野乃佳
	高木 望羽
	日比野 真衣
	山崎 小都
小袖 雪夢	

団体	氏名
岐阜大学 ユネスコ	浅井 菜子
	尾関 款治
	水野 翼
	楠 和馬
	羽賀 貴彦
	早川 結葵
	長岡 藍理
	野村 晃平
	吉田 俊介
	片山 柊
	池田 彩花
	松本 拓一郎
	田中 瞬矢
	日下 雄介
	角 和樹
	水谷 陽仁
	矢野 涼介
	中村 温毅
	陶山 魁人
	田岡 真唯
	堀尾 菜月
	秋田 慶太郎
	秋月 颯太
	谷口 瑛紀
	赤塚 未來
	脇坂 真菜
	大土 遼輔
	丹羽 智暉
	岐阜大学
東海学院大学 短期大学部	石神 陽菜
	岩本 舞桜
中部学院大学	島田 光
東海学園大学	鈴木 万尋
日本福祉大学卒業生・ 名古屋市社協	新井 宗太郎
愛知淑徳大学卒業生	川尻 あつき

ゆるキャラ 大集合!



かきりん
(瑞穂市)



うーたん
(岐阜市)



ローズちゃん
(大野町)



さるぼぼのたかちゃん
(高山市)



のぶさま



かめろん



さるぼぼのひだくん
(高山市)



パーシーちゃん
(大野町)



じょーぶる
(岐阜市)



もとまる
(本巣市)



ぴよこたん
(岐阜市)



はもみん
(関市)



ナッチョルくん
(山県市)

実行委員会・企画委員会の紹介

実行委員会

- 第1回：2022年6月15日（水）14：30～
- 第2回：2022年10月19日（水）14：00～
- 第3回：2023年2月17日（金）14：00～

企画委員会

- 第1回：2022年4月27日（水）14：00～
- 第2回：2022年5月18日（水）14：00～
- 第3回：2022年7月27日（水）14：00～
- 第4回：2022年9月21日（水）14：00～



実行委員名簿

氏名	所属
長 縄 良 樹 (実行委員長)	日本児童育成園
中 島 由紀子 (副実行委員長)	NPO法人 グッドライフ・サポートセンター
谷 倉 祐 二	県 児童虐待対策監
竹 林 美佐紀	県 子ども家庭課
棚 橋 耕 次	市 子ども・若者総合支援センター エールぎふ
寺 井 茜	市 子ども・若者総合支援センター エールぎふ
中 廣 勇 作	中央子ども相談センター
太 田 陽 祐	西濃子ども相談センター
高 橋 和 昌	中濃子ども相談センター
鎌 倉 明佑美	東濃子ども相談センター
熊 崎 幸 生	飛騨子ども相談センター
中 島 一 英	飛騨子ども相談センター
梶 浦 良 子	NPO法人キッズスクエア瑞穂
近 藤 保奈美	NPO法人キッズスクエア瑞穂
矢 野 幸 子	NPO法人キッズスクエア瑞穂
山 口 由美子	NPO法人 可児市NPO協会
寺 井 有 子	NPO法人 みいーんなげんき
本 多 さくら	大野慈童園
佐 竹 佑 香	大野慈童園
早 川 貴 史	桜学館
小 池 瑞 樹	合掌苑
澁 谷 友 麻	誠心寮
山 口 歩 聖	誠心寮
末 武 吉 紀	白鳩学園
鍋 島 由 佳	樹心寮
新 川 真 之	若松学園
築 瀬 瞳	わかあゆ学園
伊 藤 弘 晃	美谷学園
山 田 大 介	大野子ども家庭支援センターこころ
宮 崎 孝 司	こどもがセンター
豊 田 雅 孝	豊寿会
中 沢 泰	夕陽ヶ丘
種 蔵 和 希	日本児童育成園
島 千 春	乳幼児ホームまりあ
山 田 暁 美 (事務局)	子ども家庭支援センターぎふ「はこぶね」
岩 本 美 春 (事務局)	子ども家庭支援センターぎふ「はこぶね」
光 吉 由 奈 (事務局)	子ども家庭支援センターぎふ「はこぶね」
加 藤 和 沙 (事務局)	子ども家庭支援センターぎふ「はこぶね」

虐待防止思いつなく

岐阜オレンジ 30人が県内疾走

11月の児童虐待防止推進月間に合わせた「第15回岐阜オレンジリボンたすきりレー」（岐阜新聞社、岐阜放送など後援）のゴールセレモニーが、岐阜市長良福光の長良川競技場で行われた。児童虐待防止を象徴するオレンジ色のたすきを身に着けたランナーや関係者ら約200人が、啓発のメッセージを発信した。



同時にゴールテープを切るランナーたち。岐阜市長良福光、長良川競技場

オレンジリボンたすきりレーは、ランナーが街頭を走ってオレンジ色のたすき

を駆伝方式でつなぎ、市民にPRする活動で、全国各地で行われている。

県内では児童養護施設や子育て支援のNPOなどでつくる「オレンジリボン岐阜ネット」（長縄良樹会長）が2008年から実施。新型コロナウイルス禍のため過去2年はリレーは行わずイベントのみだったが、今年には岐阜市など一部のコースでリレーを再開した。

ゴールの長良川競技場には「子どもの笑顔を守りたい」と書かれたたすきをかけたランナー約30人が到着。両手を上げて同時にゴールテープを切ると、会場から拍手が送られた。

この後、サッカーJ3 FC岐阜のホーム戦が行われ、ハーフタイムにはたすきりレーの関係者らが横断幕を持って競技場内をパレードした。隣接する芝生広場ではチャリティアップロスなどもあった。

（大賀由貴子）



◀ 2022年（令和4年）11月11日（金曜日）岐阜新聞

虐待防止の心をつなぐ

オレンジリボン 来月6日にたすきりレー

11月は虐待防止の月間。児童虐待防止推進月間に合わせた「第15回岐阜オレンジリボンたすきりレー」（岐阜新聞社、岐阜放送など後援）のゴールセレモニーが、岐阜市長良福光の長良川競技場で行われた。児童虐待防止を象徴するオレンジ色のたすきを身に着けたランナーや関係者ら約200人が、啓発のメッセージを発信した。



一連のオレンジリボン運動を「児童虐待撲滅」に向けて、心を一つにする機会にしたいと話す。オレンジリボン岐阜ネット事務局長の大賀由貴子（左）と、子ども家庭支援センターの職員（右）。

オレンジリボン運動を「児童虐待撲滅」に向けて、心を一つにする機会にしたいと話す。オレンジリボン岐阜ネット事務局長の大賀由貴子（左）と、子ども家庭支援センターの職員（右）。

9月の交差点を走る「オレンジリボン」文芸イベント「ストップ虐待」が行われ、今年も約100人が参加した。このイベントの取組は、虐待防止の心をつなぐ。児童虐待防止推進月間に合わせた「第15回岐阜オレンジリボンたすきりレー」が、11月6日（日）に長良川競技場で行われる。このイベントの取組は、虐待防止の心をつなぐ。児童虐待防止推進月間に合わせた「第15回岐阜オレンジリボンたすきりレー」が、11月6日（日）に長良川競技場で行われる。

児童虐待防止推進月間に合わせた「第15回岐阜オレンジリボンたすきりレー」が、11月6日（日）に長良川競技場で行われる。このイベントの取組は、虐待防止の心をつなぐ。児童虐待防止推進月間に合わせた「第15回岐阜オレンジリボンたすきりレー」が、11月6日（日）に長良川競技場で行われる。

オレンジリボン運動 2004年に栃木県小山市で2人の幼い兄弟が暴力を受けた。橋の上から川に投げこまれて亡くなったことから、地元団体が二度とこのような事件が起こらないようにと始めた児童虐待防止運動。

▲ 2022年（令和4年）10月16日（日曜日）岐阜新聞

オレンジリボン岐阜ネット

子どもの笑顔を守りたい

虐待によって小さな命が傷つき、奪われることがないように。一人ひとりが周りの子どもに目を配り、虐待に気づき、何らかの行動を起こせるように。子ども達の健やかな成長を願いながら、より良い未来のために活動を続けています。

【第15回岐阜オレンジリボンたすきりレー】

2022年度・岐阜オレンジリボン啓発イベントを開催しました

タスキをつなぐリレーや、ゴミ拾い、講演会などの啓発活動を通じて、多くのみなさんにご参加いただきました。

会員を募集しています

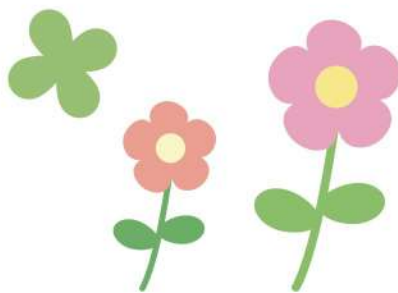
オレンジリボン岐阜ネットでは、取り組みを拡充するため、さまざまな事業を展開していきます。ぜひご支援をお願いいたします。

正会員（個人）2,000円/年間
（団体）10,000円/年間
賛助会員 1口10,000円から

入会の申し込みはQRコードから

問い合わせ
オレンジリボン岐阜ネット事務局
☎058-296-2172

▲まま・ここっと Vol.26 2023年冬号





虐待根絶へ体制強化

「オレンジリボン岐阜」社団法人に

県内の児童養護施設や子育て支援団体でつくる「オレンジリボン岐阜ネット」が、4月1日付で一般社団法人化する。県内全域で虐待防止活動の取り組みをさらに加速させ、児童虐待の根絶を目指す。25日には岐阜市長良森町の日本児童育成会館で設立総会があり、関係者約30人が活動への思いを新たに、桂川恵一施設や支援団体でつくる関係者の組織が一般社団法人になるのは今回初という。岐阜ネットは、2019年に任意団体として設立。児童虐待防止のシンボルカラーであるオレンジ色のたすきを付けて街頭を走る「オレンジリボンたすきリーダー」の開催や、地域で活動する団体の支援に取り組

児童施設関係者ら設立総会



児童虐待根絶と家庭支援の強化に向けて抱負を語る長縄良樹会長＝岐阜市長良森町、日本児童育成会

県内の児童虐待の相談は増加傾向にあり、21年度に県子ども相談センター児童相談所が対応した相談件数は過去最多の2300件。長縄会長は総会で、全国でも多い子ども虐待で死に至る事件が相次いでいることを受け「親子で参加できる体験活動や虐待防止活動をさらに活性化させ、親子の笑顔を守っていき」と語った。

▲ 2023年（令和5年）
2月26日（日曜日）
岐阜新聞

▲ 2023年（令和5年）
2月26日（日曜日）
中日新聞

児童虐待防止へ一般社団法人化

オレンジリボン岐阜ネット、4月に



設立総会で児童虐待防止を誓う関係者ら＝岐阜市長良森町で

県内で児童虐待防止の啓発に取り組んできた民間団体「オレンジリボン岐阜ネット」が四月、一般社団法人として再出発する。子育てに悩む親らが交流できるイベントの企画など、より当事者に寄り添った支援力を入れる。法人化に向けた設立総会が二十五日、岐阜市長良森町の児童福祉施設「子ども家庭支援センターきぎっほ」で開かれ、関係者ら約三十人が虐待のない地域づくりを誓った。（都沙羅）

親子に寄り添うイベント開催

岐阜ネットは二〇一九の幅を広げることにつながる。従来は啓発が中心だったが、四月以降は親子を対象にしたキャンプやピクニックの開催などを通して、親同士で悩みを話し合ったり、当事者と支援者をつなげたりする場を増やしたい考えだ。

設立総会には岐阜ネットの役員ら関係者約四十人が出席。親子対象のイベントやセミナーの開催、啓発グッズの配布などの事業計画案を了承したほか、児童福祉施設の子どもたちによるダンスの披露もあった。

長縄さんは「児童虐待防止の活動に終わりはない。親子で集える楽しい機会を提供することで、子育てに悩む親御さん方に笑顔を取り戻してほしい」と意気込みを語った。

子どもを守る

親御さん、子どもを守るために、活動を受けやすくなり、活動

キャンドルの灯りと竹灯りに包まれ

子どもたちの虐待死を悼む「黙祷の集い」

開催場所

岐阜市長良川公園

開催日時

2022年11月5日（土）

児童虐待のニュースを耳にしない日はありません。毎年大勢の子どもたちが虐待で短い人生を終えています。昨年に引き続き虐待によって命を絶たれた子どもたちに、鎮魂の祈りを11月5日岐阜市長良川公園にて「黙祷の集い」を開催いたしました。

今年は、木村拓哉さんと伊藤英明さんが参加する「ぎぶ信長まつり」の影響もあったのか？それとも情宣・広報活動不足もあったことなど参加者は例年に比べ50名と淋しい開催でした。



オレンジリボングッズの紹介



▲タオルマフラー



▲バックチャーム



▲マグネット



▲ピンバッチ



▲さるぼぼバッジ



▲ボールペン

自販機売り上げ

オレンジリボン協賛 自動販売機売上金

2022年1月～12月 174,930円

設置場所

- 日本児童育成園
- 乳幼児ホームまりあ
- 笠松双葉幼稚園
- M's Cafe
- うれしの東保育園



企業の皆さん
ご協力ありがとうございました

- (公財) 田口福寿会
- アサヒ飲料販売(株)
- (一社) 岐阜県レクリエーション協会
- NPO法人グッドライフ・サポートセンター
- 岐阜県児童福祉協議会
- 岐阜地方法務局
- 岐阜城ライオンズクラブ
- 岐阜長良川ライオンズクラブ
- (有)岐雪乳販
- (公財)資生堂子ども財団
- (株)人材Bank
- 国際ソロプチミスト 岐阜
- (株)日本タクシー
- (株)岐阜文芸社
- 明治安田生命保険相互会社 岐阜支社

オレンジリボン運動支援自動販売機

オレンジリボン運動支援自動販売機では売上の一部が、支援団体へ寄付される仕組みとなっております。
オレンジリボン運動支援自動販売機の普及と皆様のご支援を賜りますよう宜しくお願い致します。

仕組み



大人がつながれば、子どもの未来を支えられる。



VISION

目指す未来の姿

すべての子どもが笑顔にあふれ、
自分らしく輝く社会へ

MISSION

私たちの使命

志を共にする仲間とつながり、
子どもたちの生きる力を支援する

公益財団法人資生堂子ども財団は、ビジョン・ミッションを達成するために「子どもへの支援」「子どもを育む職員への支援」「広く一般の方々に向けた情報発信」の事業に取り組んでいます。

子どもへの支援

- ・資生堂子ども財団奨学金
- ・自立支援セミナー
- ・そらまめガイド

子どもを育む職員 への支援

- ・資生堂児童福祉海外研修
- ・情報誌「世界の児童と母性」
- ・各種研修への助成

広く一般の方々 に向けた情報発信

- ・子育てセミナー・児童虐待防止啓発イベントへの助成
- ・はぐりいらぶりい 等

ホームページは
こちらから



Facebookは
こちらから



公益財団法人
資生堂子ども財団
SHISEIDO CHILD FOUNDATION



GIFU NAGARAGAWA
LIONS CLUB
50th Anniversary

岐阜長良川ライオンズクラブは
子ども達が豊かな心で伸び伸び育ち
地域全体で子育て出来ることを目指します

中学生吹奏楽フェスティバル 日本児童育成圏海水浴招待

ライオンズクラブ国際財団を通じ世界中の困難な方を援助

岐阜長良川ライオンズクラブ事務局

〒500-8172 岐阜市白山町1-16 オークカーサクラ3F

TEL・FAX共 (058)263-0415



DESIGN
企業・デザインから
印刷・発送まで
PRINTING

ホームページを
リニューアル
したい

DMを発送
するのが大変

ショップカード
が欲しい

販促物 を作りたい
どうすればいいの??

企画・立案・印刷・発送の事なら
なんでもお気軽にご相談下さい。

あなたのお店や会社の売上げアップに貢献いたします。



情報・文化を創造する
株式会社

岐阜文芸社

〒501-2517 岐阜市三輪ぶりとびあ13番地の1

電話(058)229-6088

URL <https://www.bungeisya.co.jp>



岐阜には岐阜の牛乳がある!



有限会社岐雪乳販

岐雪宅配サービス

GISETSU DELIVERY SERVICE



0120-859-369

児童相談所全国共通ダイヤル

いち はや く
189

お住まいの地域の
児童相談所につながります。

児 童 憲 章

策定日：昭和26年5月5日（こどもの日）

われらは、日本国憲法の精神にしたがい、児童に対する正しい観念を確立し、
すべての児童の幸福をはかるために、この憲章を定める。

児童は、人として尊ばれる。

児童は、社会の一員として重んぜられる。

児童は、よい環境の中で育てられる。

第15回 岐阜オレンジリボンたすきリレー報告書

2023年3月31日発行

発 行：（一社）オレンジリボン岐阜ネット

事 務 局：子ども家庭支援センターぎふ「はこぶね」
TEL (058) 296-2172

印刷・製本：株式会社 岐阜文芸社

